



GDSF JAPANの聴講者は2009年の見通しと統合管理や映像分析について意欲的

編集部では2008年に開催したGDSF JAPANの聴講者176名を対象に、2008年および2009年の見通しについてアンケートを実施した。これによると統合管理と映像分析が2009年の主な注目点だった。下記が調査結果である。

Q.2008年、2009年の業績見通しは

80%の聴講者が2008年の実績が伸長し、2009年も継続して成長すると回答

年業績見通しは	2008年	2009年
20%以上の成長	9%	7%
10~19%の成長	27%	33%
1~9%の成長	44%	44%
1~9%の減少	15%	11%
10%以上の減少	5%	4%

Q.2008年上半期で、セキュリティ分野の業績に最も影響を与えたと思われるものは？(上位2つ)

2008年で影響があったのは価格競争と不況による需要後退と回答



Q.2008年、2009年で貴社が最も重視した製品は何ですか？(第1、2、3位で回答)

2008年で最も重視した製品はカメラで2009年も重視する。しかし、デジタル監視システムでは映像分析関連機器と統合管理ソフトウェアが特に重要となると回答

		2008年			2009年		
		第1位	第2位	第3位	第1位	第2位	第3位
1	カメラ	42%	27%	17%	29%	23%	19%
2	表示機器	1%	4%	6%	1%	2%	3%
3	DVR	10%	23%	10%	5%	12%	6%
4	NVR	9%	15%	17%	20%	14%	15%
5	ビデオサーバ、エンコーダ	3%	6%	8%	5%	4%	11%
6	映像分析関連機器	6%	12%	12%	9%	25%	10%
7	統合管理ソフトウェア	17%	10%	21%	25%	13%	26%
8	中核構成機器	2%	3%	8%	1%	4%	7%
9	その他	9%	0%	2%	5%	2%	3%



Q.2008年、2009年に最も重視する技術は何ですか？(第1、2、3位で回答)

2008年に最も重視した技術はメガピクセルや高解像度映像技術。2009年には統合技術や圧縮技術また高度情報化技術に移行すると予測

	2008年			2009年		
	第1位	第2位	第3位	第1位	第2位	第3位
統合技術	21%	13%	14%	22%	16%	12%
メガピクセルや高解像度映像技術	36%	15%	12%	25%	16%	12%
映像の機能強化技術	5%	18%	12%	4%	11%	13%
圧縮技術	11%	24%	11%	17%	13%	11%
ネットワークや送信技術	11%	16%	22%	11%	23%	1%
記憶技術	4%	3%	9%	2%	1%	15%
自動化技術	0%	2%	5%	2%	4%	5%
インテリジェント技術	8%	8%	14%	14%	5%	6%
その他	4%	0%	0%	3%	11%	24%

Q.大規模市場では、2008年、2009年に最も脚光を浴びた市場は？

大規模市場では、公共機関と広域監視が2009年も引き続き活発な分野で、遊興施設分野も成長すると回答

	2008年	2009年
空港/港湾	11%	11%
高速道路	8%	6%
鉄道	9%	9%
公共機関・広域監視	24%	27%
大規模商業施設	26%	22%
重要施設(例：発電、エネルギー、水源施設など)	17%	16%
遊興施設(例：競技場、多目的ホール、映画館など)	5%	9%

Q.中規模市場では、2008年、2009年に最も脚光を浴びた市場は？

中規模市場では、オフィス分野が2008年は最も話題となったが2009年は沈静化し、教育分野が2009年の主役となると回答

	2008年	2009年
教育機関	27%	37%
オフィス	44%	37%
ホテル	19%	13%
博物館	2%	3%
遊技場	8%	10%

Q.小規模市場では、2008年、2009年に最も脚光を浴びた市場は？

小規模市場では、共同住宅および戸建て住宅分野が2009年も有力と回答

	2008年	2009年
コンビニエンスストア	42%	40%
オフィス	50%	52%
その他	8%	8%